

# 色彩・感性・装い ~ 眼で見て、心で感じる科学

関西大学総合情報学部 浅野晃ゼミ

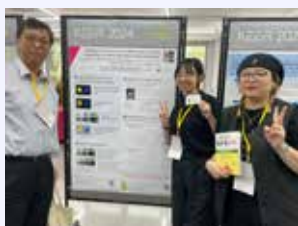
教授 浅野晃 2026年度ゼミ生 大学院生1名, 4年生11名, 3年生12名



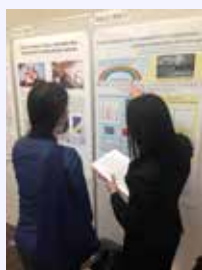
ポスターの写真は  
ご自由にお撮りください

## 卒業研究の例

優秀な卒業研究は、ゼミ生の卒業後に、浅野が国際・国内学会での講演や学術論文として発表しています。



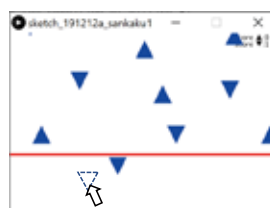
(左) 台湾で開かれた学会で発表しているところ。現地スタッフの学生さんたちが発表を聴きにきてくれました(右) タイで開かれた学会で発表しているところ。



大学院に進んだゼミ生には、自分で発表してもらいます。

## 動的な図形

「動くもの」「変化するもの」は興味をひきます



▼と▲が上から落ちてくるのを、マウスカーソルで捕まえるゲームを行う

三角形の向き(▼や▲)と、動作の向き(落ちてくるか上がっていくか)で、捕まえやすさに違いがあるか?

向きが一致しているとき  
(▼が落ちてくる・▲が上がっていく)  
捕まえやすい

A. Asano, H. Morihoro, L. Li, C. Muraki Asano, and M. Grüner, Human responses to the relationships between object shapes and movements in the context of visual attention and S-R compatibility, *International Journal of Affective Engineering*, Vol.24 No.1, 29-39 (2025).

## 「文理融合的」研究

「文系的」な興味を持っているゼミ生も多いです

日本と中国で、「赤/紅」、「青/藍」という漢字に対して思い浮かべる色に違いがあるか



両国の協力者に、

[1] 5つの色相から「赤」で思い浮かべる色をひとつを選んでもらう

[2] 選ばれた色相について、彩度・明度を変えたものを示して、「赤」で思い浮かべるものを選んでもらう

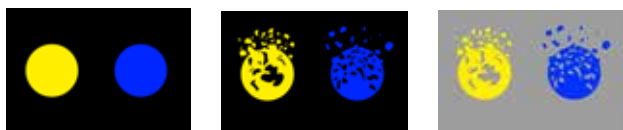
「紅」についても同じ調査を行う  
「青/藍」の組についても、ブルーの色見本で同じ調査を行う

日本では「赤/青」は「紅/藍」よりも彩度が高い  
中国では「紅/藍」は「赤/青」よりも彩度が高い  
両国とも、色を表すのに日常用いる字のほうが、彩度の高い色が思い浮かぶ

A. Asano, M. Nakamura, and C. Muraki Asano, Differences in color recognition and color names by Chinese characters between China and Japan, *Proc. Asia Color Association 2022 Conference (ACA2022)*, 92-95 (2022).

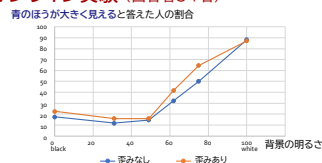
## 進出色と後退色

目立つ色と引込む色、背景や形が変わったら?



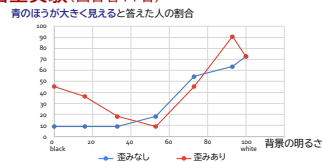
(左) 黄色は青色よりも目立つ(中) 形が乱れたら?  
(右) 背景が変わったら?

オンライン実験 (回答者34名)



オンライン実験では、回答者の見ている画面の大きさ・色合が各回答者で異なる

暗室実験 (回答者11名)



背景が明るくなると青のほうが大きく見えるが、暗室実験では、形の乱れが影響を与える

A. Asano, Y. Shimada, and C. Muraki Asano, Relationship between the Advancing/Retreating Properties of Colors and Object Shape Distortion, *Proc. International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research 2024 (KEER2024)*, 769-773 (2024).

学会で賞をいただきました

